

熊本市北児童発達支援ルームぺんぎんさんくらぶ 支援プログラム

ぺんぎんさんくらぶでは、療育＝『丁寧な子育て』、『丁寧な保育』だと考えています。
お子さんのこれから先の長い人生を、その子らしく、いきいきと生きていってもらう為の根っこづくりを目標としています。
(根っこの形を矯正するのではなく、栄養分たっぷりの太くてたくましい根っこに育つことを願っています。)

法人理念

子どもたちが自分らしくいきいきと生きていく「根っこづくり」を目標とする。

『発達支援の根っこ』

- 自分から「やったー！」という達成感を積み重ねる。
- 「人っていいもんだなあ！」という基本的信頼感を確立する。
- 「自分らしくていいんだ！」という自己肯定感を育む。

支援方針

○安心できる環境、自分らしさをのびのびと発揮できる環境を整える。
○様々な活動へのチャレンジを支え、スモールステップで達成感を重ねることで自分への自信を育む。
○人と過ごすことの心地よさ、楽しさを感じられることを土台にしながら、コミュニケーションや社会性の育ちをうながしていく。

<営業時間>

8 時 3 0 分～
1 7 時 1 5 分
(土・日・祝を除く)

<送迎の有無>

無し
(親子療育を実施しておりますので保護者の方 1 名の同伴でご参加いただきます。)

活動の流れ ※午前療育は月～金曜日の9時半～13時(給食を食べない方は11時半まで)、午後療育は月～水曜日の14時半～16時10分で行っています。

	支援内容	5 領域
サーキット	身体を動かし、発散することで、活動への参加意欲を高めます。様々な運動教具を通して、多様な感覚を経験しながら身体の動かし方を楽しく学ぶことができます。また、ダイナミックな遊びの楽しさを共有することを通して、スタッフやお友達とのコミュニケーションを深めていきます。	健康・生活 運動・感覚 人間関係・社会性
おあつまり	視覚教材や、一緒に楽しめる参加型のもの、保護者の方とのふれあい遊び等、興味・関心を持ち楽しく参加できることを目的としています。 後半のおあつまりでは、1人1人の素敵だったポイントをみんなの前で紹介する”チャンぴおん発表”をおこない、みんなの前で褒められる経験、様々な価値観への気づき、「今日も楽しかった！」という満足感を高めます。	認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
主活動	お子さんの興味・関心、やってみたい！の気持ちを引き出せるような楽しい活動を通し、好きなことや得意なこと、または苦手なことも含めその子らしさへの理解を深めていきます。 主活動の種類：音楽遊び、感覚遊び、運動遊び、制作、お散歩、プール遊び等	運動・感覚 認知・行動
自由遊び	遊びの中でお子さんたちが自然に発揮する好奇心や試行錯誤をする姿にスタッフが寄り添いながら、遊び方を広げ、深めていくことで想像力や目と手の協調などの育ちにつなげていきます。 また、お友だちとの場や遊びの共有や、遊びを通した自然なやりとりの中でコミュニケーションの楽しさや成功体験を感じられることを大切にしています。	人間関係・社会性 言語・コミュニケーション
給食	食べる量や食べ方よりも安心して楽しく食事の時間が過ごせることを大切にしています。併設する保育園の給食室で調理した給食を提供しています。かかりつけ医の指示のもと、アレルギー対応も可能です。	健康・生活 運動・感覚

家族支援

当ルームでは親子参加型の療育をおこなっています。
子育てがより楽しくなる子どもの成長のとらえ方、関わり方、声のかけ方など保護者の方と一緒に考えていきます。

- 活動記録を通したお子さんの姿、成長の共有
- スタッフや講師による、その日の活動の振り返り
- 保護者同士の仲間づくりの場の提供
- 個別の面談等での悩み相談

移行支援

ご希望に応じて就園や就学に向けた相談、情報提供書や就学支援シートの作成、移行先の機関との連携を行います。

地域支援・地域連携

熊本市が運営している公的な事業所という立場から、こども発達支援センターを始めとする公的機関や関係各機関、保育所等とのネットワーク作りや連携に努めています。

主な行事等

まんまぶる（公立の 4 つの児童発達支援ルーム合同の保護者研修会）、併設園との協働による防災・防犯訓練

職員の質の向上

スタッフミーティング／課内研修・外部研修への参加／ルーム内研修／公立児童発達支援ルーム 4 か所合同学習 等